

2022年10月3日

宮城丸森開閉所の本格工事開始について
～電力の広域的取引拡大に向け東北東京間連系線2ルート化へ～

当社は本日、宮城丸森開閉所の新設工事を開始いたしました。

東北東京間連系線の2ルート化は、電力の広域的取引の拡大や再生可能エネルギーの導入拡大を目的に、広域系統整備計画として電力広域的運営推進機関において策定されました。東北・新潟エリアにおける大規模災害時の安定供給にも寄与するものです。

当社は本計画の事業実施主体として開閉所の建設工事を進めております。

本工事では、既設の常磐幹線（西仙台変電所～南相馬変電所）のルート近傍に宮城丸森開閉所（宮城県丸森町）を新設し、東北東京間の新たな連系線である丸森いわき幹線の接続点とすることで、2ルート化を実現するものです。

当社といたしましては、2027年11月の使用開始に向けて、工事における安全確保を徹底するとともに、騒音・振動対策、土砂流出防止対策などの環境保全対策を確実に実施するなど、周辺環境に配慮した設備形成に努めてまいります。

宮城丸森開閉所新設工事の概要は、以下のとおりです。

名称	宮城丸森開閉所
所在地	宮城県伊具郡丸森町筆甫
接続送電線	50万ボルト10回線 (常磐北幹線：2回線) (常磐南幹線：2回線) (新地アクセス線：2回線) (宮城丸森幹線：2回線) (丸森いわき幹線：2回線)
工事開始	2022年10月3日
使用開始予定	2027年11月

以上

(別紙) 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

1. 整備計画

工事件名	設備概要	着工 ^{※1}	使用開始
相馬双葉幹線 接続変更	500kV 16km	2022年4月28日	2025年11月
宮城丸森開閉所 新設	500kV 10回線	2022年8月12日	2027年11月 ^{※2}
宮城丸森幹線 新設	500kV 79km	2022年8月30日	2027年11月
新地アクセス線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024年2月	2026年6月
宮城中央(変) 500kV引出	500kV 2回線	2024年3月	2027年11月
常磐幹線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024年5月	2026年7月
丸森いわき幹線 新設	500kV 64km	2024年8月	2027年11月

※1 電気事業法(第48条1項)に基づく工事計画の届出年月を「着工」としている。

※2 2026年6月一部使用開始。

2. 送電系統図

